

槻田中学校だより

古希の風

《校訓》
自律の心
尊敬の情
知能の力

平成29年度
第11号
平成30年1月10日(水)発行
校長 峯 隆幸

明けまして おめでとうございます

今年のお正月は、好天で穏やかな歳の初めになりました。平成30年が小春日和のような穏やかな1年であることを願うばかりです。保護者の皆様も良い歳をお迎えのことと拝察いたします。本年も槻田中学校に対し、変わらぬご協力、ご支援をお願いいたします。



謹賀新年

さて、3学期は3か月足らずの短い期間ですが、大変重要な時期です。健康に十分注意して、寒さに負けず元気に過ごしましょう。

始業式では、平成29年度の締めくくりの学期として、全校を挙げて取り組む行動目標を伝えました。難しいチャレンジですが、達成できれば槻田中学校の更なる発展につながると思います。がんばりましょう。ご家庭でも子どもたちの健康を管理していただきながら成長を見守っていただきますよう、よろしくお祈りいたします。

手を動かして・・・”知能の力”の定着を・・・

3学期は、これまでの学習をまとめる時期で、とくに3年生は義務教育の総まとめと考えて中学校で学習すべき内容をすべて身に付けて卒業しようという気持ちも必要です。それには単なる知識の詰め込み学習に終始していてもダメだと思います。身に付けた知識や技能をもとに、何をどのように活用したら課題や問題が解決できるのかを自分で考え、判断し、行動しなければなりません。知識や技能が自分自身の中に定着していないと活用は難しいものです。

槻田中学校の校訓の3つ目「知能の力」はその知識が自分の中に定着して自分のものになっている事を意味します。

皆さんの中には、単に教科書や参考書などの大事と思われる部分をマーカーでチェックしてそれを眺めて終わってしまう「目だけの学習」に終始している人はいませんか。それだけで自分の中に知識としてすらすらと定着すれば良いのですが、これではその時は覚えているようでもすぐに忘れてしまいがちです。重要なことを自分のものにしたければ、何度も紙に書き込んでみる「手を動かす学習」をおすすめします。

人間が脳を発達させた要因の一つが、2足歩行を身に付け、それによって手でもものづくりを行うことができる能力を身に付けたからだと言われています。

3学期のまとめの学習では積極的に・効果的に「手を使い」脳を活性化させるような方法を工夫してみてください。また「声に出す」などして身体の様々な機能を駆使して、独自の効果的な学習方法を考えてください。その結果として一生にわたって活用できる確かな学力が身に付くものだと思います。

学校評価アンケート(保護者分) 結果(ご協力ありがとうございました。)

2学期末の保護者懇談会の時期にお答えいただきました学校評価アンケートの集計結果をお知らせします。1学期とは質問項目が少し違っていますので単純に比較はできませんが全体的に見て良い方向に変化していると分析しています。

	Aあてはまる	Bややあてはまる	Cあまりあてはまらない	Dまったくあてはまらない	A	B	C	D
1	生徒は、積極的にあいさつをしている。	46.6%	44.0%	7.7%	1.7%			
2	教師は、積極的にあいさつをしている。	69.6%	25.8%	4.0%	0.6%			
3	学校は清掃が行き届いている。また掲示物も工夫されている。	26.4%	62.0%	11.0%	0.6%			
4	教師は信頼関係を大切にし、生徒を理解し指導に当たる努力をしていると思う。	43.8%	50.5%	5.2%	0.5%			
5	学校は、学校(学年)行事を通じて豊かな心を育む教育活動をしていると思う。	41.0%	51.0%	5.7%	2.3%			
6	生徒たちは、楽しく学校生活を送っていると思う。	31.6%	59.4%	7.8%	1.2%			
7	教師は指導方法の改善に努め、わかりやすい授業に努めていると思う。	39.4%	51.9%	7.5%	1.2%			
8	教師は、授業の決まり事をきちんと示し、指導・実践している。	34.4%	56.8%	8.2%	0.6%			
9	生徒たちは、授業を集中して受けていると感じる。	48.4%	46.4%	5.2%	0.0%			
10	学習の評価方法について、生徒・保護者に詳しく説明がされている。	26.2%	49.6%	21.8%	2.3%			
11	学校は、生徒の家庭学習をサポートしていると思う。	44.0%	46.1%	10.0%	0.0%			
12	学校便りや学級通信、その他のプリントの内容で学校の様子がよくわかる。	38.0%	53.1%	8.4%	0.6%			
13	学校は、保護者が行事に参加しやすいよう日程や時程を工夫している。	34.0%	58.2%	7.2%	0.5%			



長年の人権作文の応募に対して、本校に感謝状をいただきました